text_Hitoshi Matsuo

CASA BRUTUS | June 2006
page_180

PDFウェブマガジン『10²』のコンセプトは、多様なカテゴリーに関する「トップ10」「10の事柄」「10のイメージ」など、「10」にまつわる内容を毎号10種類掲載。第1号は、顕微鏡で撮った「虫の肖像写真」から、ホストが女性を口説く時の「最初の一言」まで幅広い。〈Eat〉のウェブサイトからダウンロード可能。http://www.i-eatsite.com

New PDF Magazine was Born.
クリエイティブ集団〈Eat〉が手がけるPDFマガジンの実力は？

インターナショナルなスタッフによる、新しい発想。
PDFウェブマガジンという、未来の雑誌のカタチを探る。

グランドハイアット東京のウェブサイトの制作、フォルクスワーゲンのオーナーマガジンの編集デザイン、そしてフードカルチャー雑誌『eat』の発行など。広告・出版・ブランディングと幅広いジャンルで活躍するクリエイティブカンパニー〈Eat〉。そこで働くスタッフの国籍は、イギリス、デンマーク、オーストラリア、日本……とインターナショナル。彼らのオフィスでは毎分のように、英語でジョークが飛び交っているんだとか。

「そんな「仕事は何でも楽しんでやらないと！」という彼らが、今回新しく始めるのが、ウェブ上で発信するPDFマガジン『10²』。「PDFは雑誌と違ってページの数や大きさを気にしなくていい上、ウェブとリンクしたり、動画も埋め込んだりと、他のメディアとの融合によってクリエイティビティーの可能性が無限に広がる。もちろん流通や印刷コストにも縛られないしね」と編集長のニコラスさん。

クリエイターの才能と、読者の興味が直接つながるPDFウェブマガジン。この新しい動向から目が離せません。

Eat 2000年〈Eat〉設立。写真は、デザイナーのスティーブ・リドバリーが内装を手がけた東京・三田の新オフィスにて。左から／CDのスティーブさん、コーディネーターの雨宮さん、『10²』編集長ニコラスさん。

photo_Aya Tokunaga

You Can Travel with Money!
55日間、お金をもらって世界を旅してみませんか？

旅をしながら生きていけたらいいのに……、そう思ったことありませんか？
55DSLが「Kick Ass Department（スンゲエいい部署）」の新人を募集してますよ。

応募方法は、あなたの熱い自己紹介と志望動機を55秒間のフィルムに収めてhttp://www.55dsl.com/jobsにアップロードするだけ。応募資格は不問。最高のスマイルがあれば、もはや英語だって話せなくてOKとのこと。応募締切は5月31日（水）締切。なるべく早めに出しましょうね。旅は8月に実行の予定。

えっ、本当ですか？　55日間、タダで旅をさせていただき、しかもお給料ももらえるって！　でも一体誰が？　正体はというと、ファッションブランド、55DSL（ディーゼル55）のPRチーム。

実はこれ、55DSLが世界に向けて募集している「Junior Lucky Bastard（超ラッキーな新人）」の採用情報なんです。定員はたった2名。気になる職務内容は「世界をパートナーとふたりで旅をして、クールなモノを撮影し、ブログにアップするだけ。赤の他人に話しかけたり、バカな行動をとってみたり、遊び心たっぷりの人生を楽しんでもらいたい」ですって。55日間限りのトレジャーライフ、結末は案外ラブロマンスだったりするのかも？